

クリエイターが大切な町への思いを冊子・映像・ポストカードで伝える 「わたしのマチオモイ帖」展覧会 出展作品募集中(1/31締切) 出展作品は「ゆうちょマチオモイカレンダー」への採用も

クリエイター*支援施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」(所在地:大阪市北区 所長:堂野 智史)は、展覧会「my home town わたしのマチオモイ帖」を2018年3月15日～3月29日に開催します(わたしのマチオモイ帖制作委員会と共催)。それに伴い、現在、クリエイターを対象に、ミニブック・ショートムービー・ポストカードの3部門で、新作の全国公募を行っています(エントリー締切:2018年1月31日)。

*クリエイターとは、プロのデザイナー、写真家、イラストレーター、映像作家、コピーライター、編集者などを指します。

■「わたしのマチオモイ帖」活動開始から6年、総作品数は1500点に

「わたしのマチオモイ帖」とは、全国のクリエイターが、自分にとって大切な町を、自分だけの目線で切り取り、ミニブック・ショートムービー・ポストカードにして、展覧会などで届けるプロジェクトです。

2011年の東日本大震災後に、「まちおこしは出来なくても、マチを想うことなら誰でもできる」という気持ちのもと、クリエイターで構成される「わたしのマチオモイ帖制作委員会」が始めたこの活動は今年で6年目を迎え、回を重ねるごとに共感が広がり、総作品数は約1,500点となりました。



2017年11月9日「1日だけのマチオモイ帖大展覧会」K I T T E

今年11月には、K I T T E (丸の内)1Fのアトリウムに、これまでの全ミニブック作品、約1,100点を並べる「1日だけのマチオモイ帖大展覧会」を開催、7,000人以上の人が足を止め、ふるさとの町や思い出のある町を紹介する冊子に見入っていました。また、ゆうちょ銀行との共同プロジェクトで、2013年版より6年連続「ゆうちょマチオモイカレンダー」を発行、新しい地域資源を発見するプロジェクトとして、2013年度グッドデザイン賞も受賞しています。

■郵便局・ゆうちょ銀行とのコラボ「ゆうちょマチオモイカレンダー」

「郵便局・ゆうちょ銀行」×「わたしのマチオモイ帖」のカレンダー制作は、2013年版から始まりました。どんな町にもある「郵便局」とマチオモイは共鳴し、「カレンダー」を使って、ひと月ごとに日本各地にあるさまざまな「マチオモイ」を絵や写真で伝えてきました。作品が掲載されたクリエイターからは「ふるさとの両親が喜んだ」「地元新聞やTVで話題になった」「他県から我が町に遊びにきた人がいた」などの声も届いています。2017年版からは全国を4つのブロックに分け、47すべての都道府県の町を紹介する4種類のカレンダーを制作。2018年版の発行部数は約71万部となりました。



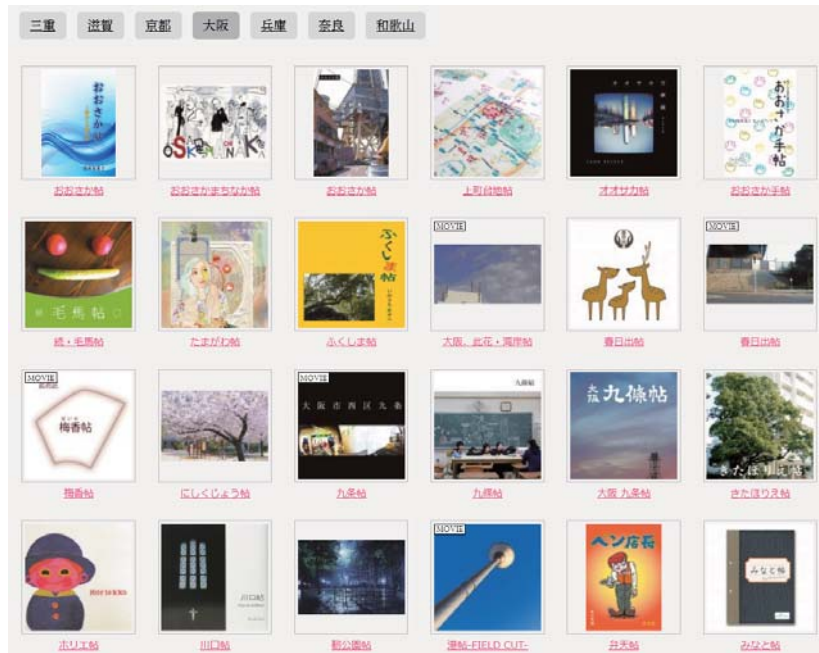
「ゆうちょマチオモイカレンダー2018」地域別に4種類

わたしのマチオモイ帖制作委員会では、この取り組みを今後も続けていきたいと考えており、マチオモイ帖展への出展作品は、次年度以降の「ゆうちょマチオモイカレンダー」ビジュアルに採用される可能性もあります。

※2019年版以降の「ゆうちょマチオモイカレンダー」作成については、現時点では未定です。

<参考資料>

■大阪府のマチオモイ帖作品例と「ゆうちょマチオモイカレンダー2018」採用作品



■わたしのマチオモイ帖について 詳細は同封の資料及びウェブサイトをご参照ください

「わたしのマチオモイ帖」は、日本全国のデザイナー、写真家、イラストレーター、映像作家、コピーライター、編集者などのクリエイターが、自分にとって大切な町、ふるさとの町、学生時代を過ごした町や、今暮らす町など、日本各地に眠る無数の価値を、それぞれの思いと共に小冊子や映像にして紹介するものです。2011年、大阪在住のコピーライター村上美香氏が故郷「広島県尾道市因島重井町」をテーマに制作した『しげい帖』がクリエイターの間で共感を呼び、同年メビック扇町で34作品の展示会を初開催。今では全国から約1,500点が寄せられる一大プロジェクトに発展しました。多くの人たちの人や地域や社会に対する思いが重なり合い、ゆるやかであたたかい共感の輪が広がり続けています。

<わたしのマチオモイ帖ウェブサイト <http://machiomoi.net/>>

■作品募集要項抜粋 詳細は同封の資料及びウェブサイトをご参照ください

「1町=1クリエイター」の責任編集を基本とし、募集部門は、「ミニブック」「ムービー」「ポストカード」の全3部門となります。プロのクリエイターであればクリエイティブジャンルを問わず参加できます。出展を希望される方は、受付期間内に事前エントリーを行ってください。事前エントリーがない場合はご出展いただけませんのでご注意ください。

- 募集作品:町をテーマに自由に編集したミニブック・ムービー・ポストカード
自分だけの大切な思い出や場所や人など、そのオモイに正直に向き合いながらつくってください。
例:「小学校の校歌の思い出」「方言のこと」「忘れられないご当地料理」「おばあちゃんにインタビュー」など
- 作品タイトルのルール:「対象の町(地域)名+帖」で「○○○帖」としてください。
例:広島県尾道市因島重井町を対象にした作品 → 「重井帖」「しげい帖」「Shigei帖」
- 事前エントリー受付期間: 2017年11月9日(木)~2018年1月31日(水)
- 作品提出期間: 2018年2月14日(水)~2018年2月28日(水)
- 参加資格:プロのクリエイター、またはプロのクリエイターを含むグループ
- 募集部門: 1.ミニブック部門 2.ポストカード部門 3.ムービー部門
- 参加費・出展費:無料
- エントリー受付・募集要項詳細:<http://machiomoi.net/>

<展覧会開催概要>

- 会期:2018年3月15日(木)~2018年3月29日(木) 平日11:00~21:00 土日祝11:00~19:00
- 会場:クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町 (大阪市北区扇町2-1-7 カンテレ扇町スクエア3F)
- 主催:大阪市／(公財)大阪市都市型産業振興センター クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町／わたしのマチオモイ帖制作委員会

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町 広報担当:松井
 〒530-0025 大阪市北区扇町2-1-7 カンテレ扇町スクエア3F
 TEL:06-6316-8780(平日10:00~21:30) FAX:06-6316-8781 e-mail:machiomi@mebic.com
 メビック扇町ウェブサイト <http://www.mebic.com/>
 わたしのマチオモイ帖ウェブサイト <http://machiomoi.net/>